

「心に花 人に愛 奉仕によるこびを」

会長 佐藤 佳朗



THE WEEKLY REPORT  
2010~2011

# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2707回 例会  
プログラム

小学生ソフトテニス大会(移動例会)  
No. 2552 3月6日(日)

次週以降の予定

3月10日(木) まちの魅力を掘り起こす  
3月17日(木) 行ってみたい甲子園  
3月24日(木) 本年度の同好会旅行

## 第2706回 例会報告

### 会長挨拶・報告



サラリーマン川柳の優秀作品より紹介したいと思います。

- 命かけ 税金払う 喫煙人
- 指 めて ページをめくる アイパット
- 風呂の順 2番じゃダメかと 追い出され
- 老人会 65歳は パシリ役

- 何になる? 子供の答えは 正社員
- 龍馬より 諭吉に妻は ご執心

1月27日の日に来国の信用評価機関スタンダード&プアースが日本国債の信用等級を1段階引き下げた。しかし日本は簡単に底が抜ける国ではない。日本の政府、企業、個人が海外に保有している資産から逆のケースを引いた総資産は2009年末現在で266兆円、19年連続で世界トップを占め、2位のドイツの2倍を超えている。これから日本に流れ込む現金だけでも年間12兆円程になる。100兆円に迫る長期債務もその95%を日本の金融機関や日本人が持っており他国とは事情が異なる。このことが国民に伝わっているのが問題である。

### 報告

昨日、細則検討委員会が開催され篠島細則委員長の元、委員に中島健会員、神部洋史会員、佐藤会長、西村幹事の5名で委員会を致しました。後程、西村幹事より報告させます。

### 幹事報告



1. 砂川RCより会報届く。
2. 来週3月3日、第15回定例理事会が開催されます。5月に担当例会をお持ちの各委員長さんは、事業実施計画書の提出をお願い致します。
3. 受付の掲示板でもお知らせしておりますが、次週3月3日の例会は休会です。代わりに6日(日曜日)ですが、移動例会となります。お間違えのないようご出席下さい。
4. 手続要覧がRIより発売されています。1冊8\$, 希望者は事務局へ申込み下さい。
5. ニコニコBOXは幹事席で取扱います。
6. 細則検討委員会についてですが、皆様お手元の資料を一読下さい。クラブ細則第14条に従いまして、皆様にお諮りする10日前には、皆様に知らしめる為に資料を配布致しました。予定では3月10日の例会時にご提案し承認を受けたいと存じます。

### 委員会報告・会員情報

#### 親睦委員会

3月17日木曜フォーラムを開催致します。場所はスナック「遥」、講師は谷口地区国際奉仕委員です。滝川市冬まつり実行委員長の松原会員が道新の「まちな」欄に掲載されていました。2月19日に滝川市ランタンフェスティバルが開催され、山崎会員が実行委員長として大活躍でした。

2011年 2月24日(木)

#### 宮崎副幹事

次年度理事会を3月9日18:30よりスエヒロ3Fで行います。

### 先週のプログラム

#### 【広報委員会担当例会】

#### ゲスト卓話



常本 洋一 広報委員長挨拶

本日の例会は日本の経済を語るというテーマで北海道大学小山光一教授に講演を頂きます。小山講師のご経歴をご紹介します。

小山教授は、埼玉県出身で慶応大学経済学部並に一橋大学大学院を卒業され、米国ミネソタ大学で経済学博士号を取得され、平成2年北大経済学部準教授として赴任され、現在は教授として活躍されております。

### 日本経済と財政



北海道大学 大学院経済学研究科

小山 光一様

#### 1. 日本経済の現状

##### 低い経済成長率

・日本の経済成長率は、非常に低い。

日本の経済成長率の推移：長期的な構造的な要因と、景気などの一時的な要因が存在する。

##### 北海道の(実質)経済成長率

北海道の経済成長率は、全国よりも低い。低迷の主な原因は、民間と公的な投資が減少しているためである。

##### 北海道の総固定資本形成の推移

北海道の場合、民間の投資はそれほど減少していないが、公共事業の減少により、公的な投資が大きく減少している。

##### 官に依存体質した北海道経済

##### 北海道開発局と北海道特別

##### 道州制の議論

##### 失業率の推移

##### 効果の無い財政金融政策

バブル経済以降、財政・金融政策が行われてきたが、本質的な景気回復は実現しなかった。景気対策として財政政策が行われ、積極的な公共事業が実施されたが、景気は回復しなかった。また、日本銀行は金融政策として、量的緩和政策をとり、ゼロ金利となっているが、企業の設備投資は回復していない。

##### 2. 国の予算と財政構造

##### 日本が直面する2つの問題

##### (1) 少子高齢化

日本の少子高齢化はOECD諸国の中で最も深刻な国の1つである。

## (2) 財政赤字

以下の述べるように、日本は巨額の財政赤字に直面している。

### 日本では何が問題か：迷走する制度設計

日本では、誤った制度設計が行われていることに問題がある。税制、地方財政、財政投融资、年金、および医療など政府の制度設計が適切に行われていないため、大きな問題を引き起こしている。

### 国の予算

平成23年度予算における租税および印紙収入である。主要な税目は、所得税、法人税、および消費税であるが、消費税の税収は安定しているが、法人税の税収が景気に応じて大きく変動しやすい。

### 累積債務

#### 国および地方の長期債務残高(平成23年度末)

国の長期債務	692兆円程度
地方の長期債務	200兆円程度
国と地方の合計	892兆円程度 (対GDP比 184%)

(注) このほかに、平成23年度末で財政投融资特別会計国債残高は119兆円程度ある。

## 3. わが国の歳出構造

### 国債費

元金の償還は60年償還であるため、元金償還額は前年度首における公債残高の60分の1(法律上は1.6%)である。前年度である平成22年度首の公債残高は約668兆円なので、

元金の償還費(定率繰入分)：668兆円×0.016=10.69

国債の利払費は、利率を1.5%とすると、

利払費：668兆円×0.015=10.02兆円

よって元金の償還費と利払費の合計で20.71兆円となる。平成23年度の国の一般会計予算の国債費21.55兆円に近い金額となる。国債費において、60年償還と低金利が重要なポイントであり、このため国債の累積が歳出の著しい増加になっていない。しかし今後、利率が上昇過程にはいると、財政破綻の可能性は高くなる。

### 社会保障制度

#### (1) 公的年金

公的年金制度の本質的な問題は、制度設計にある。現在の年金制度は、2階建て構造で1階部分は基礎年金、2階部分は所得比例年金になっている。自営業等は1階の基礎年金のみで、サラリーマン・公務員は1階の基礎年金と2階の厚生年金・共済年金に加入している。実は、このような2階建て構造には問題がある。日本が模範にしたスウェーデンとイギリスは実質、この2階建て構造をやめている。スウェーデンは所得比例方式のみに移行し、イギリスは1階の基礎年金を残し2階部分の所得比例はほとんど私的年金に移行させている。要するに、スウェーデンはアメリカ、ドイツと同様、所得比例方式に一本化したのに対し、イギリスは1階の基礎年金に実質一本化している。日本の問題は、基礎年金に一本化するか、あるいは所得比例方式に一本化するか、どちらを選択するかである。

#### (2) 医療

医療の基本問題は2つある。1つは医療費がどのように決まるかであり、もう1つは医療費を国民の間でどのように負担し合うかである。制度として見たとき、従来の医療制度の問題は、医療費を非効率に増加させてきたばかりでなく、国民の間の費用負担が非常に偏っていたことにある。老人患者の自己負担が軽すぎる半面、国と企業に重い負担がかかり、財政赤字や企業におけるリストラを引き起こす原因

の1つになってきた。

## (3) 生活保護

日本の生活保護制度では、最低限の生活水準である貧困ラインは極めて高くなっており、このため生活保護の支給額が大きく、生活保護受給者の勤労意欲が著しく低くなっている。生活保護制度の目的は、憲法25条に定められた最低限の生活保障を図るとともに、自立助長を図ることである。日本の場合、最低限の生活保障に重点が置かれ、被保護者の自立助長が十分に図られていない。最低限の生活保障が重視された結果、貧困ラインが高くなり、一般世帯の消費水準の6割程度を保障している。例えば、一般世帯の消費が月額35万円とすると、月額21万円を受給できる。貧困ラインが高いため、受給者は働く意欲を失う人が多くなっている。

### 景気対策

財政政策の目的は、政府支出の増加や所得税減税によって総需要を喚起し、国民所得を増加させることである。しかし、92年以降のわが国の財政政策は、景気対策として十分な効果をあげることはできなかった。

### 社会資本の整備

公共事業は、社会資本整備の観点からも批判されている。公共事業によって作られてきた社会資本の生産性は、近年、低下傾向にあることが指摘されている。いくら立派な農道や港湾をつくっても、ほとんど利用されていないものが多い。新たに社会資本が作られても、社会全体の生産性の向上に結びついていない。このため、建設国債によって財源を調達し社会資本を整備しても、社会全体の生産性をあまり向上させず、財政赤字のみ残ることになる。

終了後、消費税についての質問がありました。



### 佐藤 佳朗会員

先週、米山功労者の感謝状を頂いて。本日は、小山教授有り難うございました。

### 松原 章会員

2011たきかわ冬祭り無事終えて。先週の例会で松岡氏の卓話でスキルアップセンターを紹介して頂いて。

### 細田 光人会員

良い事がありました。

### 柳 清二会員

中田治巳第20代滝川ロータリークラブ会長の作詞、当クラブの歌「奉仕の輪を広げよう」を奥様より頂きました。野球の応援歌としては是非お使い下さい。

### 山崎 修会員

第9回紙袋ランタンフェスティバルのイベントが大盛況の上終了しました。第10回に弾みが付きました。

### 常本 洋一会員

担当例会を無事終えて！！

会長／佐藤 佳朗  
幹事／西村 恒則  
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30  
例会場●ホテルスエヒロ  
事務局●ホテルスエヒロ 7F  
〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16  
TEL(0125)22-3344  
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。